

災害時に備えて

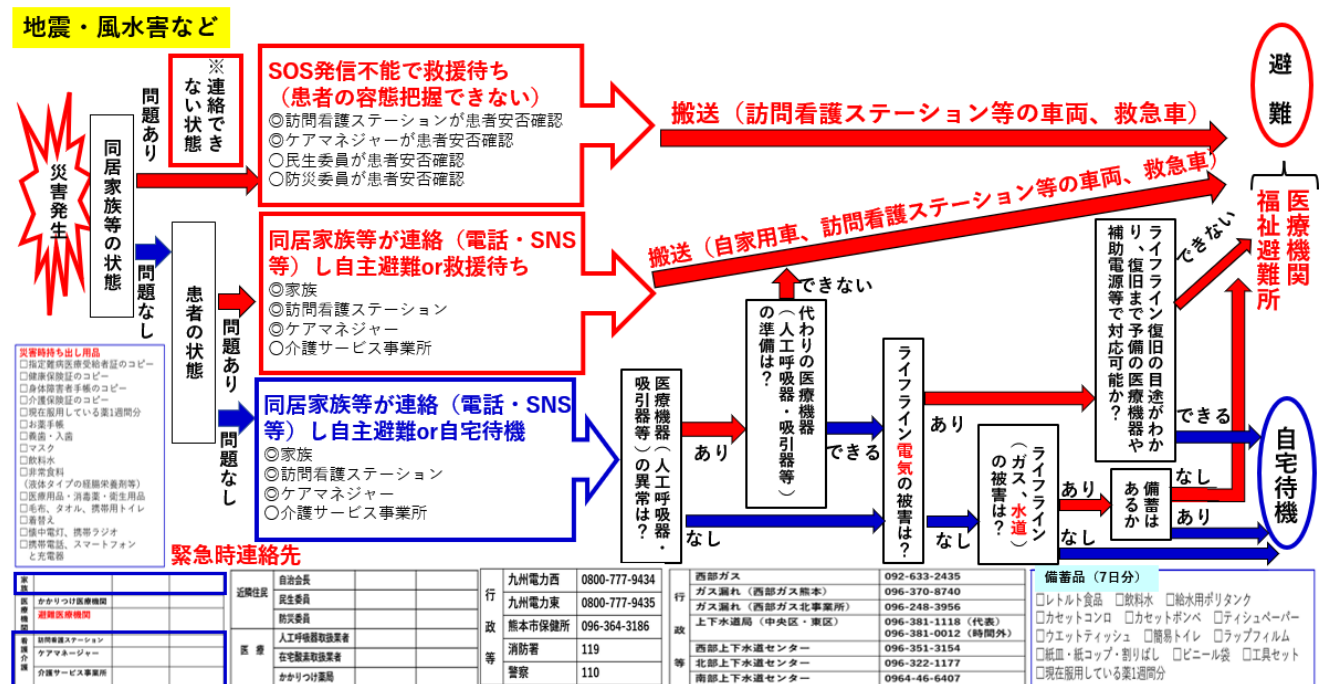
熊本市難病患者・ご家族のための緊急時フローチャート

災害は、いつ起こるかわかりません。日ごろから、災害が起こった時に、どのような行動をとればいいのか、どのような準備をしておけばいいのかを考え、災害発生後の数日間は自足できるよう準備しておきましょう。

熊本市 医療対策課では、熊本市難病対策地域協議会と協議して、『熊本市難病患者・ご家族のための緊急時フローチャート』を作成いたしました。

この緊急時フローチャートを参考に、ご家族や関係者（主治医、訪問看護ステーション、ケアマネジャー、介護サービス事業所、民生委員、防災委員等）と相談しながら、災害発生時の行動を想定していただきますようお願いいたします。

熊本市難病患者・ご家族のための緊急時フローチャート



緊急時連絡先

家族			
医療機関	かかりつけ医療機関		
	避難医療機関		
看護介護	訪問看護ステーション		
	ケアマネジャー		
	介護サービス事業所		
近隣住民	自治会長		
	民生委員		
	防災委員		
医療	人工呼吸器取扱業者		
	在宅酸素取扱業者		
	かかりつけ薬局		

行政等連絡先

九州電力西	0800-777-9434
九州電力東	0800-777-9435
上下水道局（中央区・東区）	096-381-1118（代表） 096-381-0012（時間外）
西部上下水道センター	096-351-3154
北部上下水道センター	096-322-1177
南部上下水道センター	0964-46-6407
西部ガス	092-633-2435
ガス漏れ（西部ガス熊本）	096-370-8740
ガス漏れ（西部ガス北事業所）	096-248-3956
プロパンガス（担当の業者名を記入）	
熊本市保健所（医療対策課）	096-364-3186
消防署	119
警察	110

災害時持ち出し用品

- ☐ 指定難病医療受給者証のコピー
- ☐ 健康保険証のコピー
- ☐ 身体障害者手帳のコピー
- ☐ 介護保険証のコピー
- ☐ 現在服用している薬1週間分
- ☐ お薬手帳
- ☐ 義歯・入歯
- ☐ マスク
- ☐ 飲料水
- ☐ 非常食料
（液体タイプの経腸栄養剤等）
- ☐ 医療用品・消毒薬・衛生用品
- ☐ 毛布、タオル、携帯用トイレ
- ☐ 着替え
- ☐ 懐中電灯、携帯ラジオ
- ☐ 携帯電話、スマートフォンと充電器
- その他の用品

- ☐
- ☐
- ☐
- ☐
- ☐

備蓄品リスト（7日分）

☐レトルト食品 ☐飲料水 ☐給水用ポリタンク
☐カセットコンロ ☐カセットボンベ ☐ティシュペーパー
☐ウエットティッシュ ☐簡易トイレ ☐ラップフィルム
☐紙皿・紙コップ・割りばし ☐ビニール袋 ☐工具セット
☐現在服用している薬1週間分 等

【ローリングストックの方法】

震災によりライフラインが停止すると、復旧や救援物資などの提供が大幅に遅れることがあります。そのときに備えて、人1人が生活する上で必要な量を最低3日～1週間程度分は揃えましょう。目標は2週間分です。

ローリングストックで用意して欲しい食材は、レトルト食品、加工食品など、常温保存が可能なもので、朝昼夜の3食分以外にも、ゼリー状で水分補給できるもの、甘めの間食タイプなども揃えておくことも推奨されます。